

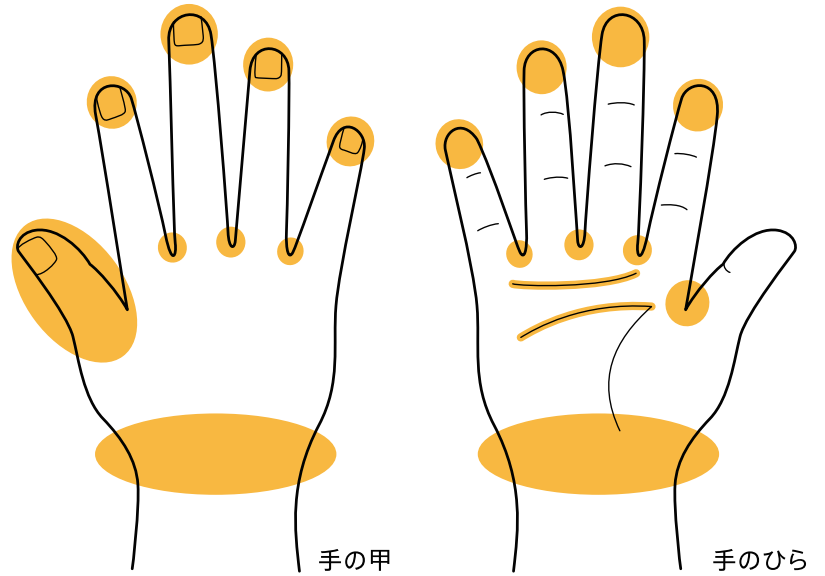
正しい手洗いを実行しましょう

1. 手洗いをを行うタイミング

- ① 作業施設に入る時
- ② 作業をはじめる前
- ③ 食品を取扱う作業前
- ④ 次の作業に移る前
- ⑤ トイレに行った後
- ⑥ 作業終了後

2. 汚れが残りやすいところ (右イラストの ■ の部分)

- ・ 指先や爪の間
- ・ 指の間
- ・ 親指の周り
- ・ 手首
- ・ 手のしわ



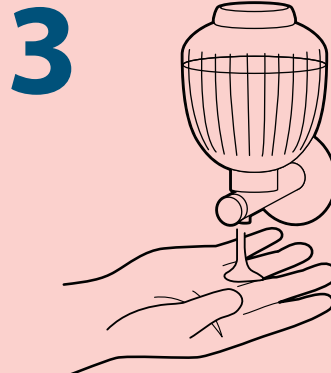
3. 正しい手洗い手順を覚えましょう



爪は短く切り、時計や指輪を外します



手指を流水でぬらす



手洗い石鹸を適量取り出す



手のひらをよくこすり合わせて、泡立てる



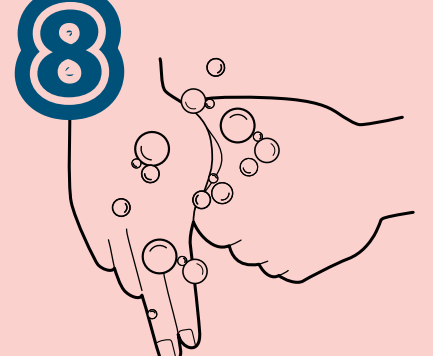
手のひらと甲をこすり合わせる



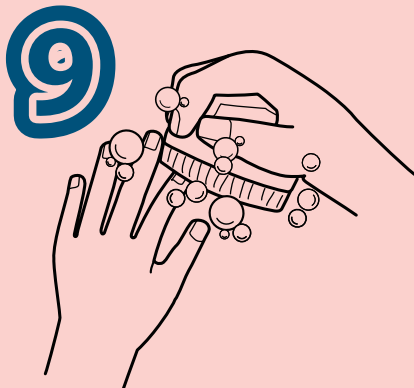
指を組んで指の間をこする



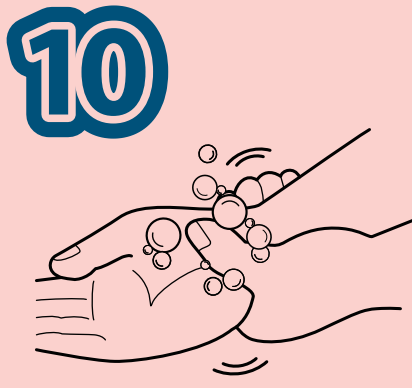
指先で、もう片方の手のひらをこする



親指を片方の手で包みこする



必要な場合は爪ブラシで指先を洗う



手首まで丁寧にこする

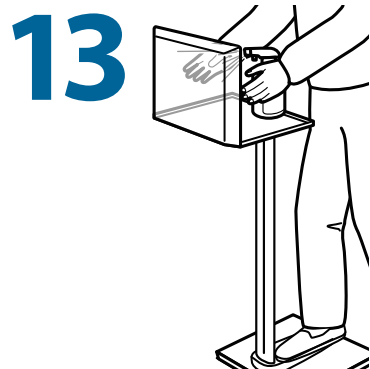


流水でよくすすぐ

2~11までを
30秒間 **2回**
くりかえしましょう



エアタオルで手を十分に乾かす



アルコールを適量手指に噴霧し、よくすり込む

手洗い設備には、手洗いに適切な手洗い石鹸、爪ブラシ、エアタオル、殺菌液等を衛生的に管理し、常に使用できる状態にしてください。